



洗心の松

揺籃だより

令和3年度 藤井小学校だより 1月号



揺籃の藤

教育目標 豊かな心で助け合う子ども よく考え進んで学習する子ども 健康でたくましい子ども
～洗心の松のように大きく根を張り、揺籃の藤のように美しく、たくましい大木になろう～

令和4年スタート！夢は大きく！

新たな年を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。新しい年のスタートは3学期のはじまりでもあります。3学期は今年度を締めくくるとともに大切な学期です。教職員一同、最善を尽くして教育活動を展開してまいります。さて、人は誰しも、新年のこの時には清新な気持ちになります。初詣に行く方は、これから始まる一年を展望しながら、手を合わせて夢を描いたりするものです。この絶好の機会を子供たちにも大切にさせたいと思います。夢を大きく持つことを子供たちには推奨してまいります。夢は目標であり、夢を実現させるためには努力が必要です。夢が大きければ大きいほど、その実現のために必要となるエネルギーも大きくなります。子供たちが自分の夢を実現させようとするエネルギーは、子供の成長に好ましい影響を及ぼします。夢が大きければ大きいほど、子供は自ら、その夢を実現するためのエネルギーを生み出すことにつながります。

夢の実現のためにも具体的な小さなめあてを大切にしてほしいと思います。そして、めあてが達成できたのか、達成できなくても、どこまで到達できたのかを振り返る時間も大切にしていきます。努力した自分を自覚させることを通じて、自分自身を価値ある存在であると思うこと(自己有用感や自己肯定感)につながるからです。

成長期の子供たちにとって、成功体験も大切ですが、未達成だったり失敗体験も現実にはたくさんあります。しかし、自分の努力を自分で認めることができることは、自分自身を価値ある存在として認識することにつながります。このような体験を積み重ねることは、豊かな人生の実現への意味あるステップだと思います。今年も様々な教育活動を通して、子供たちの生きる力を育ててまいります。今後とも保護者の皆様の温かい御支援・御協力をよろしくお願い致します。

3学期に頑張りたいこと！

1月11日(火)、子供たちが元気に登校して第3学期がスタートしました。子供たちの始業式への参加態度は素晴らしく、新年や3学期への希望が持てる式となりました。3学期は学習のまとめの時期となります。子供たちがしっかりとしためあてを持って、充実した学校生活を送れるよう教職員一同応援していきます。



〈第3学期始業式児童代表作文発表より〉

「2ねんせいになるとむずかしいかん字がたくさん出てくるので、1ねんせいのうちに1ねんせいでならうかん字をかんぺきにしたいです。また、二じゅうとびを10かいとべるようにがんばりたいです。」(1年 平川そうまさん)

「今年は5年生になるので、高学年として進んで仕事をしたいと思います。委員会や行事などで下級生のお手本になるようにがんばりたいです。また、友達と協力して学校がよくなるようにしていきたいです。」(4年 石田 凜さん)

人権学習で心の振り返り！

子供たちに豊かな人間性や自尊感情を培い、自他の人権について正しく理解させ、差別のない集団を作ろうとする態度を育てるために人権週間を毎年12月に設定しています。教職員も自らの人権感覚を高めるために、日頃の指導姿勢や言動を振り返り改善を図っています。人権週間は終わりましたが、保護者の皆様も子供たちへの接し方や言動を振り返る機会にいただければ幸いです。12月6日(月)の藤井っ子タイム(全校集会)で行った人権学習を紹介します。



情報モラル教室開催！

12月7日(火)、4・5・6年生と保護者の皆様を対象に町青少年健全育成実施委員会主催の情報モラル教室を行いました。講師にはKDDIの横井さんをお迎えして、インターネットやSNSにおけるコミュニケーションの特徴や利用時の注意点、トラブルから自分を守るポイントなどを、具体的な事例の動画を活用しながら分かりやすく教えていただきました。ネット時代に生きる子供たちの健全育成を図るためにも今後も情報モラル教育に力を入れていきます。



壬生高生との交流で笑顔いっぱい！

12月9日(木)、4～6年生の子供たちが壬生高等学校を訪問し、福祉コースの生徒さんたちから手話を教わってきました。いつも笑顔で迎えてくれる高校生のやさしさに子供たちも安心して交流ができたようです。年齢の異なる高校生との交流活動は、藤井っ子の夢や志を持つことにもつながります。今後も壬生高校との連携は継続していきます。



※詳細は藤井小学校ホームページをご覧ください。子供たちの活動の様子がたくさん紹介されています。携帯電話からもご覧になれます。左のQRコードを携帯のバーコードリーダー機能で読み取ってご覧ください。

